

全線開通により豊見城道路の交通量が2割増

〔 ゴールデンウィーク期間中の交通量について
北・中・南部全ての断面で交通量が増加 〕

・ 県内直轄国道と沖縄自動車道のゴールデンウィークの交通量について調査をしましたので報告します。

尚、平成18年5月4日の日交通量と平成19年5月4日の日交通量で比較しました。

< 恩納村～宜野座村、別添A断面において >

・ 昨年と比べ国道58号は17%増加、国道329号は2%減少、沖縄自動車道は1%増加しており、A断面合計で5%増加しています。

< 宜野湾市～中城村、別添B断面において >

・ 昨年と比べ国道58号は4%増加、国道329号はほぼ横ばい、沖縄自動車道は2%増加しており、B断面合計で2%増加しています。

< 豊見城市、別添C断面において >

・ 平成19年3月に沖縄西海岸道路豊見城道路が全線開通したことにより、国道331号現道部の交通量が豊見城道路へ転換され、国道331号現道部の交通量が昨年と比べ6%減少、豊見城道路が20%増加しており、C断面合計で7%増加しています。

【考察】

・ A～C全断面の交通量が増加した理由について、5月5日の天気が雨の予報であったのに対し、前日の4日（本調査日）が晴れの予報であったため、4日に外出する人が多かったためと思われます。

・ 国道58号恩納村伊武部が前年度比で17%増加した理由について、沖縄自動車道の許田IC出口で最大約4.6kmの渋滞が発生し、道路情報板で許田IC出口の渋滞情報を表示したため、手前のICから国道58号へ転換した車両があったためと思われます。

< その他 >

・ 5月3日～5月5日のモノレールの平均日利用者数（実車ベース）は、昨年同時期と比べ6%減少しています。

・ 5月3日～5月5日のETCの平均日利用率は、昨年同時期と比べ、約6%UPしています。

平成19年5月10日

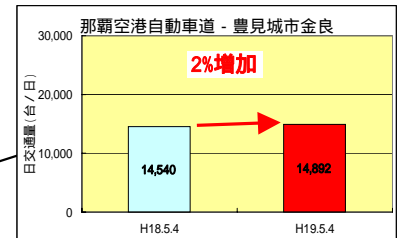
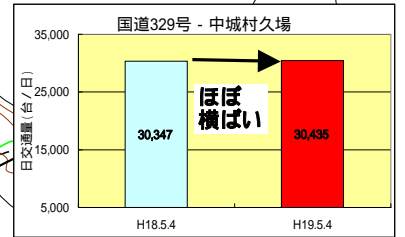
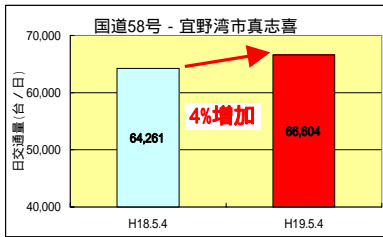
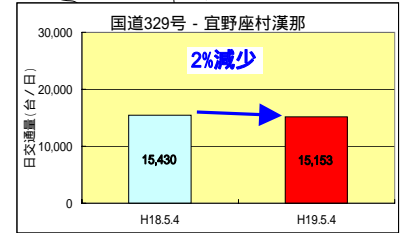
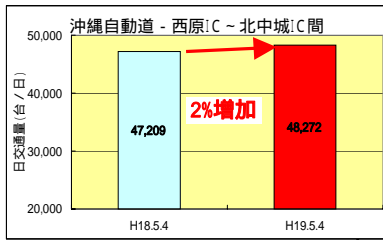
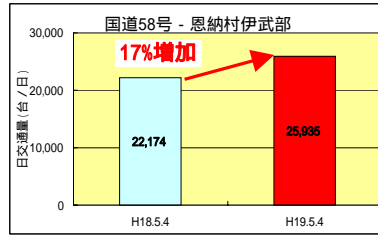
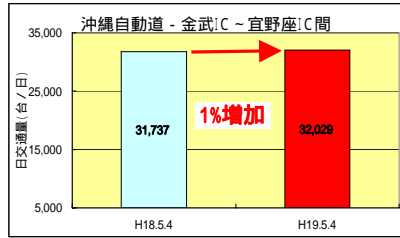
問い合わせ先：沖縄総合事務局開発建設部道路建設課

課 長 きんじょう ひろし 金城 博
道路計画調整官 たから てつじ 高良 哲治

電 話 098-866-0091（直通）

ゴールデンウィーク期間中の交通量等について

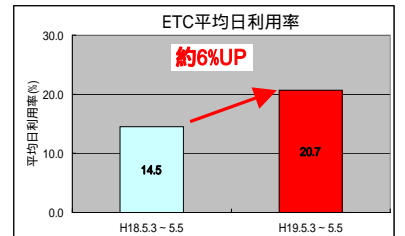
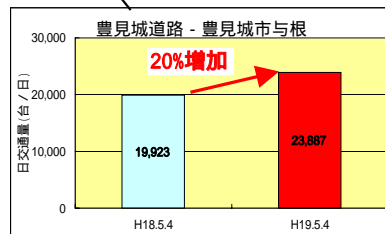
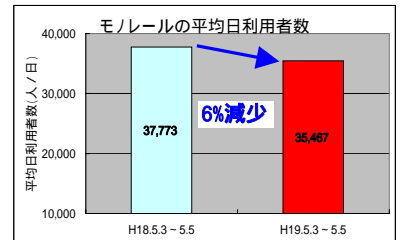
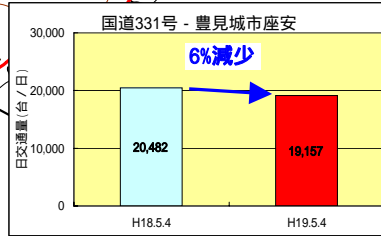
(対平成18年度の日交通量との比較)



各断面の合計交通量の増減

	H18	H19	増減
A断面合計交通量	69,341台	73,117台	5%増加
B断面合計交通量	141,817台	145,311台	2%増加
C断面合計交通量	40,405台	43,044台	7%増加

沖縄西海岸道路
豊見城道路
(豊崎～西崎)
H19.3暫定供用
全線開通



(参考)ゴールデンウィーク期間中(平成19年5月3日～5日)の各箇所での日交通量

